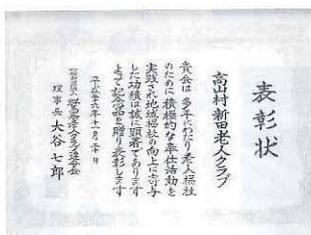
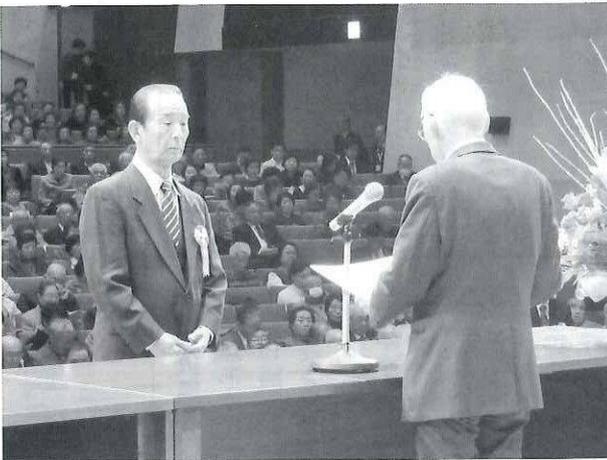


11/20

平成26年度
群馬県老人福祉
県民大会開催

去る11月20日(木)、前橋市「ベイシア文化ホール」に於いて群馬県老人福祉県民大会が開催されました。

当日は、老人福祉奉仕団体の部で「新田老人クラブ」が除草・清掃作業等の活動実績が認められ表彰されました。これからも、益々のご活躍を期待しています。おめでとうございました。



12/8

「関東農政局長賞」受賞

過日、農林水産省主催による「第7回地産地消メニューコンテスト」が開催され、たかやま村ベジフルグループが地産地消メニューである統一献立を応募しました。審査の結果、外食・弁当部門において「関東農政局長賞」を受賞することができ、去る12月8日(月)役場村長室において、関東農政局前橋地域センター長 西村氏より賞状の授与が行われました。

受賞理由は、各世代を通じた健康増進や食育推進を目的とした、地域の食材を生かした地産地消メニューを、行政が主軸となり、地域や学校、家庭及び各施設が一体となって勤めている。このことによつて、安価で新鮮な農産物の購入が可能になり、季節感のある料理を各施設において提供でき、今まで地場産物を使わなかった施設も継続的に利用できている。統一献立では、全世代対象に介護食までも共通メニューで提供できている。そして、伝統野菜を使ったメニュー開発も行っている。このようなことが評価されました。

また、このコンクルの受賞は群馬県では初めての受賞となりました。なお、この受賞の基となる食生活改善推進員、農家の皆様、その他関係者の方に大変にご協力いただきましたありがとうございます。今後も精進し、活動していきたいと思えます。

*たかやま村ベジフルグループメンバー紹介
高山村役場 藤井なおみ、学校給食センター 諸岡裕美、吾妻養護老人ホーム 石坂綾子、中島奈央子、りんどうの里 高橋絹枝、初見 瑠美子、保育所 デイサービス 山田澄枝、吾妻保健福祉事務所 斉藤朋子
*関東農政局HPもご覧ください。



子育てサロン たかやま

毎月第1水曜日を基準として、高山村民生委員児童委員協議会の運営による、「子育てサロン たかやま」を保健センターで開設しています。この子育てサロンは、子育てする世代が気軽に集まれる場の提供を目的に、平成23年6月から始めたものです。12月に開催されたサロンでは、14組29人の参加があり、サンタさんから子どもたちへプレゼントが渡されたり、「ひかるくん」が登場してふれあったりと、短い時間でしたが、和やかに過ごしていただきました。今後もみなさんのお出かけをお待ちしております。

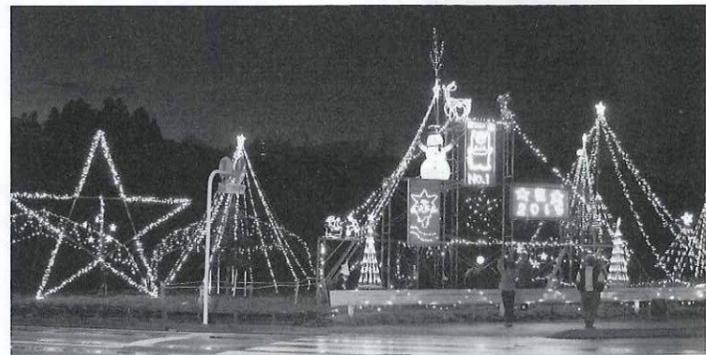
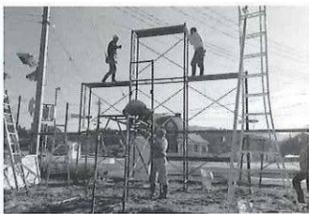


12/1 商工会イルミネーション点灯

12月1日、恒例の商工会イルミネーションが点灯を開始しました。商工会では村内で集めたアルミ缶を潰し、換金してイルミネーション点灯の資金に充てています。村民の皆さんが集めたアルミ缶が、毎年村を照らしています。

前日に商工会の会員が1日掛けて準備し、完成しました。今年は、ゆるキャラグランプリ2014で首位を獲得した「ぐんまちゃん」と、村のゆるキャラ「ひかるくん」がメインになっています。年タイルミネーションが増え、素晴らしい作品になっていると好評です。

期間は1月末迄、毎日17時から24時の間点灯しています。場所は国道145号線中山交差点です。交差点の為、通行には十分注意してご覧ください。



11/23~24

第16回米・食味分析鑑 定コンクール

平成26年11月23日(日)〜24日(月)の2日間にかけて、青森県田舎館村において、第16回米・食味分析鑑定コンクールが開催されました。

このコンクールは、日本全国や海外から選りすぐりのお米4,300点以上の出品があり、上位約40点が国際総合部門の最終審査へノミネートされました。

おめでとうございます。今後もおいしい米づくりのリーダーとして活躍されまことを祈念申し上げます。



11/23

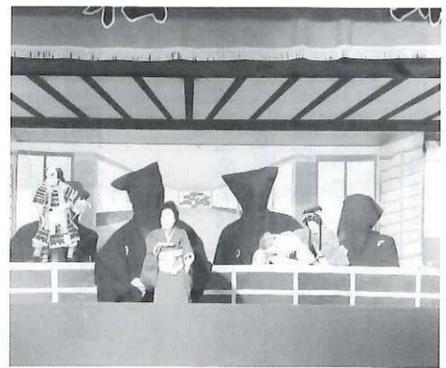
『尻高人形芝居』―第15回定期公演― ―伝統芸能教室の発表会―

国選択無形民俗文化財、群馬県指定重要無形文化財である尻高人形芝居の第15回定期公演及び伝統芸能教室の発表会が、11月23日、西地区屋内ゲートホール場常設舞台において開催されました。

始めに小学6年生有志による伝統芸能教室で行われた「伽羅先代萩政岡忠義の段」の発表がありました。次に錦松会座員による「艶容女舞衣酒屋の段」、そして、最後に「絵本太功記 尼ヶ崎の段」が上演されました。義大夫の語りと三味線の音色に合わせた人形を操る芝居に「人形がまるで生きているような動きだった」と、感想を話された村民の方。また、村外からも多数のご観覧を頂きました。



酒屋の段



尼ヶ崎の段



政岡忠義の段

今後とも尻高人形芝居の保存伝承のためにご理解とご支援をお願いいたします。

わが家の夕食時における

ちよっぴりノーテレビデー

毎月：10日・20日・30日

in 高山保育所・高山幼稚園・高山小学校・高山中学校



みんなの広場

たかやまの文壇

(文化協会俳句部)

十一月句会

秋風や書かねは言葉消え易し
山茶花のまた一つ散る別れかな
子だくさん大手を振って七五三
枯葉舞ういのちの軽さのあたり
聞き返すことふえるなり冬帽子
思い出をたぐる夜長やいとこ会
一生を盆地に暮らし秋暮れる
烈風の過ぎて残りし柿一つ
渓谷の風の狭間を散る紅葉
小春日や一片の雲見当らぬ
奥四万の紅葉の湯船二人だけ
白菜をどっさり入れてつみれなべ

十二月句会

果境の日差し分けあう冬桜
菊枯れて炎の中に花を見る
ゆく年の果せぬことの多くあり
日向ぼこつかず離れず老夫婦
芋焼いて昭和生まれのをとこうた
十字路のイルミネーション十二月
童うた師走の街に流れ来る
繕えばぬくもりのあり母惚ぶ
冬ざる野の一隅にはらからよ
予定表はちきれそうに十二月
よくぞ来し傘寿の妻よ冬薔薇
清水寺「税」一文字の重々し
熊の出ることの氣にし山路ゆく
けもの道奥へ奥へと枯木立

- あきを 昭典 朝郎 耀子 幸子 幸子 春枝 耀子 朝郎 昭典 春枝 幸子